

平成28年度病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日：平成29年 3月31日

研究・研修課題名	職員の健康管理システムの改善とリスクマネジメント
研究・研修組織名（所属）	医学部附属病院安全衛生委員会（医学部附属病院）
研究・研修責任者名（所属）	嘉数 直樹（環境予防医学・医学部附属病院産業医）
共同研究・研修者名（所属）	山崎雅之（環境予防医学），山本昌弘（内分泌代謝内科），長谷川有紀（小児科），田中真美（看護部），山本泰司（放射線部），長妻久美子，田邊 誠，錦織裕司（総務課労務管理担当）

目的及び方法、成果の内容

1. 目的

健康管理システムの検査オーダーシステムの継続的改善

本院では、病院施設や機能を活用して健康管理を行っているため、労働安全衛生法等の法令改正や院内感染対策等の方針に対応した健康管理システムの継続的改善が必要である。

2. 方法

- ①検査結果取り込みに係るメンテナンスを行う。
- ②データベースサーバのバックアップ機能を強化する。

3. 成果

- ①定期健康診断とR I 従事者健康診断の時期が重なった場合に、定期健康診断の検査結果を取り込むことができない事態が生じた。
この問題を解消するため、定期健康診断とR I 従事者検診の検査オーダー送信情報を、それぞれ個別データベースに登録することにより、同時期にオーダー送信を行っても正常に検査結果を取り込むことが出来るようになった。
- ②データベースのバックアップは、サーバローカルのHDDへ自動的に保存できるようにしているが、今年度はバックアップ機能の強化を図るため、クライアントPCへ同じデータベースサーバを導入し、最新のデータベースバックアップデータを基にデータベースを復元できるようにした。
これによりサーバPCに障害が発生した場合に、一時的にクライアントPCのデータベースサーバへ切り替えることで、支障なく健康診断業務が遂行できるようになった。